

## ■ ともに学んでふれあうまち渋川

### (渋川学区まちづくり協議会 子ども育成部会)

#### 1 【活動の趣旨】

「いいなあ、いいなあ、ともに学んでふれあうまち渋川」を合言葉に、学校と家庭と地域が関わり合いながら、大人と子どもが世代を超えて、ともに協力し合い、ともに学び、ともに喜びを分かち合えるまちづくりを目指し地域協働をすすめる。

#### 2 【特徴的な活動内容】

##### ○「じゃがいも収穫体験」

2月に地域の方と協力して渋川小学校の畑に植えたじゃがいもを子どもと大人が力を合わせて収穫し、とれたてのじゃがいもをかまどベンチで茹でて食べた。食べ物の大切さを学ぶことができた。

《概要》日時：6月17日（土）

参加：子ども158人・大人69人



【じゃがいも収穫体験】

##### ○第1回「お天気のおふしぎ」

4年生～6年生の児童を対象に「お天気のおふしぎ」を開催した。気象観測、天気予報のしくみ、雨量の測り方、天気図（高気圧・低気圧・前線）の見方を学んだ。大人にアドバイスをもらいながら、積極的に天気図の読み方を学び天気予報士になりきり発表しあった。「何気に見ていた天気予報だったが、予想しながら見ることが出来る良い機会となった」などの声が聞かれた。

《概要》日時：12月2日（土）

参加：子ども11人



【第1回 お天気のおふしぎ】

##### ○第2回「お天気のおふしぎ」

1年生～3年生の児童と保護者を対象に「お天気のおふしぎ～雲をつかって雲をしろ～」を開催した。雨量の測り方、雲の作り方、種類（十種雲形）などについてパワーポイント、スライド動画を見ながら学んだ。実験では、ペットボトルと炭酸キーパーで雲をつかった。「動画で雲の様子が見れて楽しかった」保護者からも「学校では習わない内容でとても興味深く参加できた」など声が聞かれた。

《概要》日時：1月13日（土）

参加：子ども20人・大人20人



【第2回 お天気のおふしぎ】

#### 3 【実施にあたっての工夫】

屋外事業は安全性を確保するため役員を多く配置した。コロナ明けで久しぶりにかまどベンチを使用したので役員、子どもの安全面を配慮しながら行った。消火器も用意し、周りには燃えないものを置かない、役員が火のそばから離れないなどの対策を考えた。

#### 4 【事業の成果】

自然と触れ合うことで、地域の子どもと大人での会話が増え、役員や有志ボランティアの方へ感謝する気持ちを学ぶことができた。

#### 5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

子どもと大人とのつながりを大切にし、地域ぐるみでできる事業を継続していく。